



令和4年度 男女共同参画週間（6月23日～29日） に合わせて、「ジェンダーの呪文～モヤモヤする言葉～」 を募集しました。

皆さんがどんな言葉でモヤモヤしたのかを知って、男女共同参画について考えましょう。

「今日のごはん何？」

たまには「今日のごはんは何にしようか」と言えんものかねえ。

「育児参加休暇」

「育児休暇」じゃダメですか？普段から育児参加してます！

「男性が育児していると、褒められるのが納得できない。」

自分も家事をしているので、家事の大変さを知っているから、家事をする人には男女、年齢関係なく褒めている。しかし、たまたま男性で家事をやっている人に対してそのように声をかけた際に、その一部分のみを切り取って、一方的に言われるのは納得できないと思った。

「結婚しないの？」

なぜ結婚する前提なのか。どうしてパートナーと結婚できるヘテロ前提なのか。そもそも結婚したいと思っている前提で扱われるのが腹立つ。この世にヘテロしかいないと思ってるようなマジョリティの傲慢さに苛立つ。

「本当、“女”だよねえ」

同性からのこのセリフ、私には『女を売りにしてる』と言われてるように聞こえて嫌いな言葉です。

「そこはまあ、女つかってさあ」

仕事中に他の人が言われているのを耳にしました。性別で仕事をしているわけではないのに、すごく失礼だと思いました。

「女の子は愛想良くしてないと、お嫁にもらってもらえないよ。」

愛想良くするのは男も女も同じ（不機嫌さらすのはマナー違反ですね）。女の子はモノではないし、結婚は対等。こういう昔の考えで育った方々、良かれと思ってお孫さんに言わないでほしいです。そろそろ更新です。

「かわいいねー女の子？あー次は男の子だね」

赤ちゃんを抱っこして出かけるとよく声をかけられました。男を産まないといけないような話でした。区別せずにかわいがってもらいたいです。ひとりでも、子どもを産むのは大変なのです。

「男女共同参画センターフィットネスルームの女性に限る」

男女共同参画センターなのに女性に限る？

「ごはん、どうするの？」

私(妻)が外出する時や、体調不良で寝込んだ時などに夫に言われます。自分で作る、作ってあげる、という選択肢はありません。

「女なんだからお淑やかにしろ」

女がなぜお淑やかにしてなきゃいかんのか意味が分かりませんでした。

「やる気がある女はめんどくさいから、いらんだよ」

全否定された気持ち。モチベーションが下がり、存在意義を否定された気持ちになった。

「失礼ですが、年齢(体重)を教えてください。」

女性に年齢や体重を聞く際に、「失礼ですが」とつけるのはなぜなのか。男性にはつけないのに。背景に、「女性は若くないと価値がない」「痩せている方が価値がある」という女性への価値づけ、ルッキズムが見える。性別問わず、年齢も体重もその多寡に優劣をつけるべきではないが、特に女性はこの価値観を押し付けられがちでモヤモヤ(イライラ)する。

「女〇〇(女社長、女医、女流棋士など)」

女であることが特異なのであえて頭に女とつけていることが、変に女であることを強調しているようで気になる。

「女の子が大声で笑うんじゃない!」

女の子は大人しく静かであるべきだと強要されているように感じた。

「生娘をシャブ漬け戦略」

「男性中心社会」がまだまだ根強い中で生まれた女性を蔑視した発言だと思う。

「若いんだから」

若いからどうということ?とを感じるから。

「料理上手で女子力高いね!」

料理は生活に必要なスキルであって、女性だけがするものではない。しかし「料理上手=女子力」と感じてしまうのは、家事は女性がするものだという固定観念があるせいではないだろうか。料理をすることに性別は関係ないと考えるから、女子力と繋げられることにモヤモヤした。

「ご飯作ったの?すごいね」

私(男)はよく料理をするけど、「男性は普段料理をしない」という印象が強いんだなと感じたため。

「女は愛嬌、男は度胸」

女は愛嬌さえ振り撒いとけばなんとかなるから楽だよねという女性軽視的な表現だと感じたため。

「最近の娘さんは包丁を握らない」

娘さん=女性は包丁を握るものという前提があるから。

「プリキュア見るな!」

息子が小さい時によく言っていました。言わない方がよかったなあと反省してます。

「副市長は市長の女房役」

でも、その人、おちさんだよ。女性市長が誕生してもおちさんが女房役なの?

「家族サービス」

サービスってなに。(やってやってる感が満載。)

「こちらの企画の応募要項にある「作品」という表記」

身をもって受け、時に傷ついたリアルな蔑視発言の投稿を、創作物に用いる「作品」という言葉を使うのは、この企画において致命的ではないでしょうか。

「あとつぎ誕生だね」

私の子供は、長女、次女、長男の順で産まれましたが、長女、次女の時は「あとつぎが産まれた」と言われなかったのに、長男が産まれたときは、二人姉がいるにもかかわらず「あとつぎが産まれたね」と、数え切れないほど言われました。家業を営んでいます。長女、次女が家業を継ぐ可能性もあるとは思っていますが、世の中は、男が相続するものという前提があまりに強く感じました。

「女性の管理職登用を進めるのはいいけど、無理矢理に進めて管理職に向いていない女性が管理職になるのは困る」

男性でも向いてない人が管理職になると部下は困るし、同じ向いてないでも女性が管理職になる方が困るという根拠もないだろうし、単に女性管理職はサンプル数が少ないから目立ちちゃってそういう意見をもたれやすいだけだろうし、もしかしたら女性管理職になる人もなりたくてなるわけじゃないだろうし、こんな目立つ状況で管理職をやって余計な期待や不満の声を浴びるんだからむしろ苦労方がいいんじゃないかと思いました。

「男性ならでは」または「女性ならでは」

一人ひとりが持つ感性は性別に関わらず様々であるのにも関わらず、この言葉からは「こういう感性を持っているはず」という理想像の押しつけや、「こういう発想は男性にはできない」といった決めつけが、性差によってのみ行われているように感じました。

「学校行事ってさあ、女親の参加が多いね、俺が行かなくてもいいよね」

確かに女性率は高いが、子供を思う気持はどちらも同じ。

「女のくせに」

私は小学6年生の時、放送委員で、月曜日担当でした。しかも、その前日には、大河ドラマが放送されておりまして、当時「歴女」（歴史が好きな女性）がまだ流行っていなかったもので、一部の他学年の男子児童からのメッセージの中に、「女のくせに歴史のことを知っているな」と書かれてあったため、私も、「せっかく毎朝会で、番組紹介を頑張っているな」と思い、悲しく、悔しい思いをしました。

「料理は、おまえの仕事や」

2人で、相談したわけでもないのに、夫が言い、私がどんなに疲れていても変わって作ってくれません。たまには、作ってくれてもいいなあと思いますが。

「おまえの医療費は高いなあ！」

年齢が60代の後半になってくると、病院もいろいろ行かざるをえない状況になります。夫も病院にいくつか行ってるわけですから、お互い様のような気がしますが。

「お母さんが働いている子、やっぱりいつも寂しそうだね。」

お子さんを保育園に通わせている友人が投げかけられたという言葉です。当の本人を良く知っていますが、全く寂しそうではなく、色々な方に囲まれて社交性バツグン、元気いっぱいです。どうして「働くお父さん」ではなく「働くお母さん」だけが責められるのか。先入観はもうやめませんか。

「やはり最後は〇〇君に男らしくバシッと決めて頂いて」

数年前、とある会議で、取り引き先の企業の男性が上司の方から「締め言葉」を求められていました。大変そうだな、性別は関係ないのに、とモヤモヤ。

「女性ならではの細やかな視点」

いまだに、テレビレポーターが取材中などに使っていることがあります。「細やかな視点」は女性だけの特性ではありません！

図書室のご案内

- 利用時間 午前9時～午後9時
- 貸出方法 利用者登録をしていただきます。身分の証明できるものを持参してください。
- 貸出期間等 一人3冊まで、2週間貸出します。返却は豊橋市役所1階の「じょうほうひろば」でもできます。



新着本

女性	『世界を舞台に輝く100人の女の子の物語』 エレナ・ファヴィツリ ぜんぶ本当にあったお話です。いっしょに、未来へつづく扉を開いてみませんか？
	『私はいま自由なの？』 リン・スタルスベルグ 男女平等世界一の国ノルウェーが直面した現実。ノルウェーに住む女性たちは幸福なのか。
	『#生理の貧困』 田中東子、田中ひかる他 「生理の貧困」を経済的な問題として捉える人は多いが、本当にそれだけなのだろうか？
	『地域女性史への道』 折井美耶子 日々の暮らしを支え、いのちをつないできた女性たちのすがたを、「ジェンダー平等」を意識して書き残す。
	『男子という闇』 エマ・ブラウン 男子大学生の22%が入学前に性暴力を振るった経験をもつ米国の語られざる物語を紡ぐ。
	『男性育休義務化の基礎知識 男性育休の教科書』 日経×woman 取得する・させるノウハウ満載。男性育休の取得率アップ先進企業10社の取り組み。
社会	『個人的なことは社会的なこと』 貴戸理恵 それはあなた一人の問題じゃない。その生きづらさの理由は、あなたの中にはなく、社会のほうにあるかもしれない。
	『声をあげて、世界を変えよう』 アドーラ・スヴィタク 気候変動からトランスジェンダーまで、声をあげれば未来は動かせる！ソーシャルチェンジのために、声をあげた45名。
	『女性研究者支援政策の国際比較』 河野銀子、小川真理子 研究者に占める女性の割合、まだ17%！日本の現状と課題を描き出し、これからの科学技術・学術分野におけるジェンダー平等推進の諸施策を示す。
	『ワーク・ファミリー・バランス—これからの家族と共働き社会を考える』 高橋美恵子 日本が目指すべき稼働・ケア共同型社会のあり方とは？
	『働き方改革』の達成と限界』 横田伸子、脇田滋、和田肇 2019年12月14日に龍谷大学で開催された「日韓『働き方改革』フォーラム」の記録。
	『自治体議員入門』 大森彌 「自治体議会こそが住民自治の根幹をなす自治体の議事機関である。」
	『78歳母とブロガー娘の今日からいきなり介護です』 あぼり 寝たきりから要支援2に回復した母と、50代娘の奮闘記！「介護でも笑って暮らしたい！」
	『格差の自動化』 ヴァージニア・ユーバンクス 貧者は不平等を拡大させる、新しいテクノロジーの実験の場である。
	『「問」うを学ぶ』 加藤哲彦、江原由美子、内田樹他 いま何がわからないのか？12人の研究者を訪ね歩いた、超横断的ロング・インタビュー集！
生活	『まいにち食薬養生帖』 井澤由美子 いつもの食事でもっと元気に美しく！
健康	『男のヘルスマネジメント大全』 石川雅俊ひと 病気というリスクを回避させるヘルスマネジメントは、これからの時代に欠かせない「男の教養」のひとつです。
	『70代で死ぬ人、80代でも元気な人』 和田秀樹 間違った健康志向が「老化」を早める！自由に生きて「免疫力」を高めよう！
	『「閉経」のホントがわかる本 更年期の体と心が楽になる！』 対馬ルリ子、吉川千明 閉経前後のこんな不調、もう我慢しない！あなたの知らない「閉経」の真実。
文学	『弊社は買収されました！』 額賀滯 社名変更、技術流出、リストラ、働き方激変！僕ら、これからどうなっちゃうの！？

文学	『もう別れてもいいですか』 垣谷美雨 離婚したい。でも、お金がない。決断は、幸福のはじまり。50代、女の再出発。
	『団地のふたり』 藤野千夜 50歳、独身、幼なじみ。小さな恥も誇りも初恋もほとんど全て知ってるから、のほほんと気楽でいい。
	『ミシンと金魚』 永井みみ 生まれて老いてやがて死ぬ。誰もが辿るその道を圧倒的な才能で描き切る、衝撃の作品。第45回すばる文学賞受賞作。
	『歩いて走ってジャンプして』 松田敏子 どんな時も心に灯をともし続け、社会を変えたい、生き方や人との関わりを見直したいと考える著者が、すべての世代の人たちに贈る自伝的エッセイ。
	『老人ホームで死ぬほどモテたい』 上坂あゆ美 新鋭短歌集！
その他	『のげしとおひさま』 甲斐信枝 道端でよく見かける「のげし」を主人公にした絵本。



男女共同参画センター「パルモ」のご案内

開館時間 午前9時～午後9時

住所 豊橋市神野ふ頭町3番地の22（ライフポートとよはし内）

休館日 毎月第3月曜日

電話 0532-33-2800

図書貸し出しサービス

- おひとり3冊まで、2週間借りられます。
- ゆっくり読書ができる図書コーナーもあります。
- 返却は、市役所東館1階のじょうほうひろばでも可能です。

こんなこともできます！

- 会議室（定員25人）……………集会や研修の場として利用できます。
 - 第1～3研修室（各定員30人）……パーティーを外せば定員100人で利用できます。
 - 美術工芸室（定員40人）……………ロックミシン、大工道具等を備えています。
 - 調理実習室（定員40人）……………調理設備のほか、実習後に落ち着いて会食ができる部屋を備えています。
 - 和室（30畳、10畳）……………茶華道、着付け、舞踊などの練習に利用できます。
 - フィットネスルーム（定員40人）…エアロビクス、ジャズダンスなどの軽運動に利用できます。
- 男女共同参画を推進する団体の交流室、講師控室、託児室もあります。

利用申請や利用料金などの詳細は、豊橋市HPをご覧ください♪

「豊橋 パルモ」で検索！

女性のための
相談室のご案内

電話による相談

- 女性のための悩みごと電話相談
ちょっとした不安や切実な悩みごとなど、お気軽にお電話ください。
・毎週月～土曜日 午前9時～午後3時
・TEL (0532) 33-3098
※日曜日・祝休日・年末年始・第3月曜日（9月は20日も）は、お休みです。

面談による相談

- 女性のための悩みごと面接相談（予約制）
時 間：午後1時30分・2時40分
（1人約60分）

相 談 日	予約受付開始日
9月 9日(金)	9月1日(木)
9月30日(金)	//
10月14日(金)	10月1日(土)
10月28日(金)	//
11月11日(金)	11月1日(火)
11月25日(金)	//
12月 9日(金)	12月1日(木)
12月23日(金)	//
1月13日(金)	1月4日(水)
1月27日(金)	//
2月10日(金)	2月1日(水)
2月24日(金)	//
3月10日(金)	3月1日(水)
3月24日(金)	//

- 女性弁護士による法律相談（予約制）
時 間：午後1時30分～3時30分
（1人約30分）

相 談 日	予約受付開始日
9月16日(金)	9月1日(木)
11月18日(金)	11月1日(火)
1月20日(金)	1月4日(水)
3月17日(金)	3月1日(水)

■予約の受付・問合せ

「面接相談」及び「法律相談」は、予約受付開始日以降の毎日午前9時～午後3時の間に男女共同参画センター（☎33-2822）まで。ただし、日曜日・祝休日・第3月曜日（9月は21日も）はお休みです。

※相談日程は、変更することがあります。
該当月の「広報とよはし」でご確認ください。

数字で見る男女共同参画

私たち一人一人が男女共同参画について考える契機とするため、我が国における男女共同参画の進展を考えるうえで参考となる各種統計を、「数字で見る男女共同参画」ということで随時掲載していきます。

35.4%

【答え】

社会を変えられると思う日本の高校生の割合です。

【解説】

（独）国立青少年教育振興機構が2020年9月～2021年2月に、日本、米国、中国、韓国の4ヶ国の高校生を対象に行った、「高校生の社会参加に関する意識調査—日本、米国、中国、韓国の比較」から。

この調査の中の「私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられるかもしれない」という設問に対して、「そう思う」（「全くそう思う」「まあそう思う」の合計）と答えた日本の高校生の割合です。（男子41.9%、女子30.4%）

各国の結果は、「そう思う」と回答した割合は、中国79.6%、米国70.5%、韓国69.2%で、日本が突出して低いということでした。

この調査の「社会参加についての意識」に関する他の設問では、これほど極端な結果は出ていないとのことで、例えば「社会のことはとても複雑で、私は関与したくない」という設問では、「そう思う」と回答した割合が、中国41.4%、日本52.0%、韓国53.0%、米国56.7%であり、日本は中国に次いで2番目に少ない結果となり、日本の高校生社会に関心をもってないわけではないことがわかりました。

「社会にかかわる気はあるけれど、影響を与えられるとは思えない」というのが本音？

パルモ通信 No.32

[発行] 男女共同参画センター「パルモ」
〒441-8075
豊橋市神野ふ頭町3-22
TEL (0532) 33-2822
[発行月] 2022年8月